



厚生労働省 法改正・義務化 介護現場の「カスハラ」対策



厚生労働省はカスハラ対応を義務づける労働施策総合推進法の改正法案を通常国会に提出します。「カスハラ」とは顧客、利用者からの迷惑行為を指します。介護現場のカスハラを放置すれば、介護職員が定着しにくいなど介護サービスの継続的提供が厳しくなり、業務に支障をきたす恐れもあります。「カスハラ」はストレスやサービスの認識のズレが原因で発生します。介護労働者を守るために、対策を講じるにはその原因の正確な把握が大切です。

カスハラとは



(定義) 顧客や取引先などの言動が、社会通念上許容される範囲を超え、労働者の就業環境を害するもの。
(具体例)

- ・暴言・脅迫(大声で怒鳴る、人格を否定する発言、脅す)
- ・長時間の拘束(不必要に長時間クレームを続ける)
- ・過度なサービス要求(契約や規約を超えた無理な要求)
- ・身体的攻撃(暴力、物を投げる)
- ・セクシャルハラスメント的な言動(性的な発言や接触)

カスハラ対応の責務

責任



(事業主の責務)

- 顧客や取引先などの言動が社会通念上許容される範囲を超え、労働者の就業環境を害さないよう対応する体制の整備。
- 労働者が相談したことや、相談対応に協力したことを理由に、不利益な扱い(解雇など)をしてはならない。
- 他の事業主から協力を求められた場合、可能な限り応じるよう努める。

(労働者・顧客等の責務)

- 労働者は、問題への関心と理解を深め、他者への適切な言動を意識。
- 事業主(法人の役員を含む)も同様に、他の事業主の労働者への配慮。
- 顧客等も問題への関心を深め、不適切な言動をしないよう努める。



カスハラ対策の整備



(相談体制の整備)

- 相談窓口の設置: 事業所内だけでなく外部の相談窓口も活用し被害者が相談しやすい環境を整備。
- 相談対応マニュアルの作成: 相談を受けた際の適切な対応方法を定め、相談員の質を向上。

(研修・教育の実施)

- 職員向け研修: カスハラに関する知識や対応スキルを習得する研修を実施。
- 利用者・家族向け研修: カスハラに関する理解を深め、適切なコミュニケーション方法を学ぶ研修を実施。

(環境整備)

- カスハラ防止マニュアル作成: 全職員に周知。
- 利用者・家族への説明: 重要事項説明書や契約書を活用しカスハラ防止方針を利用者・家族に説明。
- 関係機関との連携: 警察や弁護士会など関係機関との連携を強化し必要に応じて法的措置も検討。





健康長寿 高齢者の筋カトレーニング効果



ケア・ライフ・デザイン
きらみさお
代表 吉良 操

高齢者でも適切な負荷の筋カトレーニングを継続することで筋力増強の効果が得られます。高齢者の場合は筋組織が若年者に比べて傷つきやすく病気、ケガ、関節の痛みにつながるリスクがあります。そのためひとり一人に合った負荷強度でトレーニングを行うことが大切で、歩行やジョギングなどの有酸素運動と合わせてダンベルなど筋カトレーニングを行うと効果的です。

筋力増強	抗重力筋の増強により姿勢保持能力の向上、転倒予防、移動能力向上。
骨格筋量の増加	筋肉が太くなり筋肉量が増大、身体を動かすためのエネルギー量の増加して基礎代謝の向上、血流改善、移動能力の向上、転倒予防。
体脂肪の減少	ゆつくりとした筋カトレーニングや有酸素運動、ダンベルやマシントレーニングにより体脂肪を燃焼しやすい身体状態をつくる。
生活習慣病の予防・改善	インスリン抵抗性、糖代謝改善。血圧や血管への良い影響。食事と持久性トレーニングとの組み合わせでメタボ改善。
サルコペニア・フレイルロコモティブシンドロームの予防・改善	サルコペニア(加齢に伴う筋肉の衰え)フレイル(加齢による虚弱)ロコモティブシンドローム(運動器疾患により日常生活に支障)の予防・改善。
生活機能の維持・改善	生活に必要な基本的な姿勢の保持、移動能力が向上。
嚥下機能の維持・改善	嚥下機能の低下は、食べ物や飲み物を飲み込むための筋力が低下栄養状態も悪くなる。誤嚥による肺炎リスクも高まる。これらを改善。
腰痛・膝痛の改善	筋力量が増えることにより、関節への負担が減る。

■ 長寿科学振興財団 健康長寿ネット「高齢者の筋肉トレーニングの効果」

<https://www.tyoju.or.jp/net/kenkou-tyoju/kenkou-zoushin/kinryoku-training.html>



私たちグリーンケア取扱店に、お気軽にお問い合わせください。



きぬせん福祉用具研究会

千葉県船橋市海神四丁目9-18

連絡先：047-433-1012 FAX：047-433-1011

mail：info@kinusen.net URL：https://kinusen.net

